

鹿児島市立桜洲小学校 5 年生が参加！ 解体事業者の自動車リサイクルへの 取り組みを学ぶ見学会を開催

公益財団法人自動車リサイクル促進センター（所在地：東京都港区、代表理事：細田衛士）は、解体事業者の自動車リサイクルへの取り組みに直接触れる機会を提供するため、10 月 18 日（金）、鹿児島市立桜洲小学校 5 年生が参加する見学会を開催しました。（協力：株式会社オートパーツ伊地知/代表取締役社長 伊地知 志郎）

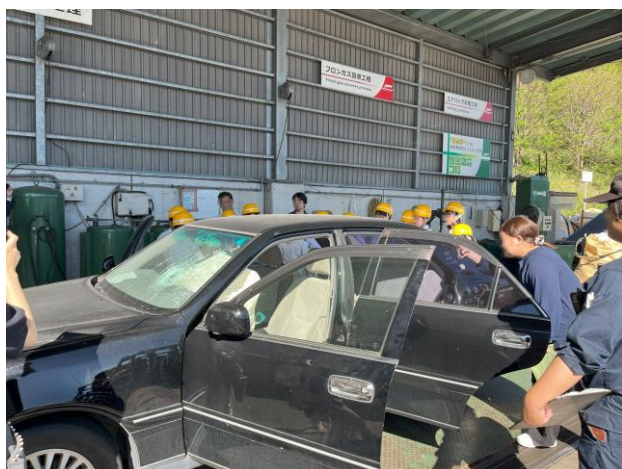
当日参加者は、まず座学で自動車リサイクルにおける解体事業者の役割や使用済自動車の解体の流れなどを学びました。次に工場へ移動し、エアバッグを適切に処理する様子や、使用済自動車から取り外されたリサイクル部品などを見学しました。

見学を終えた参加者からは、「車を 1 台解体するにはどれくらいの時間がかかるのか」といった質問や、「エアバッグの処理など車を解体するまでの具体的な工程がわかった」などの声が聞かれました。

記

1. 開催日時：2024 年 10 月 18 日（金）9:20～10:30
2. 開催地：株式会社オートパーツ伊地知
（鹿児島県鹿児島市上福元町 7316）
3. 参加者：鹿児島市立桜洲小学校 5 年生（14 名）
4. プログラム：自動車リサイクルについて、解体工程の流れ、
エアバッグの処理・リサイクル部品の見学など

<見学会の様子>



車上作動処理をしたエアバッグを見学する様子



リサイクル部品の保管倉庫を見学する様子

（メディア関係者様のお問い合わせ先）
公益財団法人自動車リサイクル促進センター
広報・理解活動推進部
TEL：03-5733-7144（平日 9 時から 17 時）